

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 白石 正
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 太田尚志

TEL 03-6865-3002

三菱UFJリース 中国における環境事業に本格参入

当社は中国において ESCO 事業*を本格的に展開していくため、今般当地トップクラスの ESCO 事業者である深圳達実智能股份有限公司（以下「達実」、及び当社の提携先で台湾最大手ノンバンクの Chailease グループ（以下「CL」）と共同出資会社（以下「新 ESCO 会社」）を設立し、日系リース会社としては初めて中国での ESCO 事業に、本格的に参入いたします。

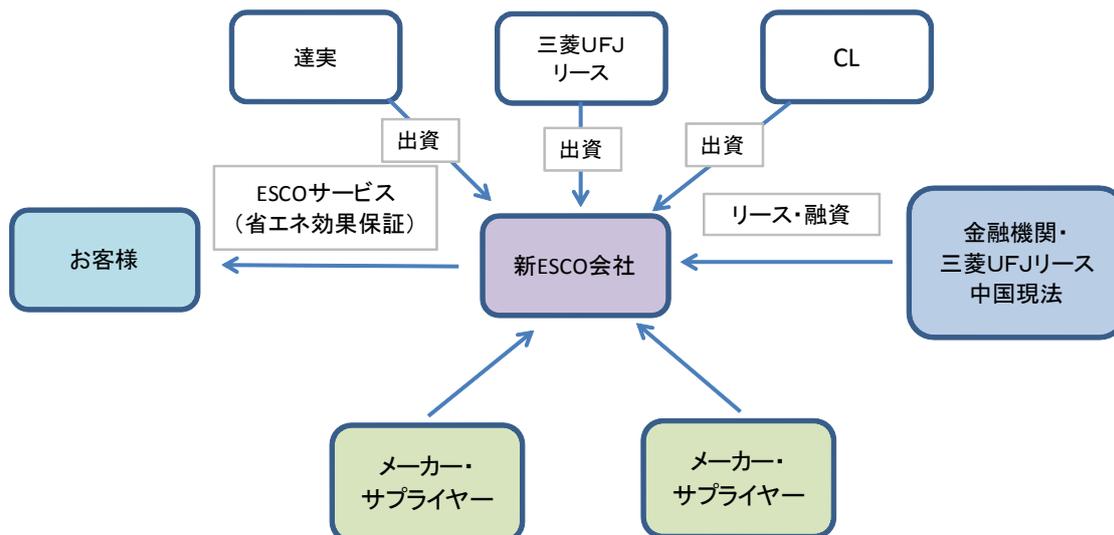
***ESCO 事業 (Energy Service Company) : お客様の工場・建物等の施設において設備改修等により省エネルギーを実現するサービス事業**

環境問題の負荷軽減を進めている中国では、今年1月から環境規制や罰則を強化した「改正環境保護法」が施行されるなど、中国の企業にとって環境対策は重要な経営課題の一つになっております。こうしたなか、中国政府は全国及び地域ごとに省エネルギー目標を設定のうえ、目標達成のため省エネルギー専門サービス (ESCO) 会社の利用を推奨しており、今後当地における ESCO 事業への需要は、大きな拡大が見込める状況にあります。このため当社は、長年日本で培ってきた高品質の環境関連サービスを中国で提供すべく、当地における実績・経験が豊富な達実と、中国金融市場で高い知見やノウハウを有する CL を事業パートナーに迎え、新 ESCO 会社を通じて本格的に事業参入いたします。

今後設立のための各種手続きを進め、本年6月頃に新 ESCO 会社設立が完了する予定です。当社が出資する新 ESCO 会社は、お客様の省エネルギーの診断から技術提案、建設工事、資金調達及び設備の運営管理を含む ESCO のパッケージサービスについて、ワンストップでの提供を予定しております。お客様はこのパッケージサービスを活用することで、現地エンジニアリング会社との煩雑な個別折衝を行うことなく、効率的に省エネルギー効果を享受することが可能となります。

三菱UFJリースグループは、中期経営計画「Evolution (限りなき進化)」の成長戦略に「ビジネスモデルの進化」、「国際展開の加速化」を掲げ、国内最大級の太陽光発電事業への事業参画や医療介護分野への進出等を行ってまいりました。またグローバルアセット事業の展開などを加速させ、ビジネス領域の拡大を続けております。今後も海外でビジネスを展開するお客様の事業パートナーとして、国ごとに異なる事業環境に適した質の高いソリューションをご提供することで、お客様の事業発展をサポートしてまいります。

<新 ESCO 会社スキーム図>



<合弁パートナー企業について>

深圳達実智能股份有限公司

1995年創業、2010年に深圳証券取引所上場。自社製空調制御・遠隔監視システムを活かしたビルのスマート化及び省エネ化に強みを持つ。2006年にESCO事業を開始後は、大型ホテル、商業施設、公共建物等で50件超の実績を積み、2014年まで8年連続で、中国ESCO協会より、「ESCO産業最高成長企業」等の表彰を受けており、4千社超の中国ESCO会社の中で最有力会社の一社。

チャイリース(Chailease)

1977年に台湾で創業、中小企業向けのリース・ファイナンスに強みを持ち、台湾リース市場ではシェア40%超を有するトップ企業。台湾はもとより中国本土及びタイなどにも事業を拡大中で、持ち株会社は台湾証券取引所に上場。当社とは2010年に業務提携を締結。

以上